News Release

平成２２年７月９日
消　　費　　者　　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件無し

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　６件
（うち凍結防止用ヒーター１件、自転車用幼児座席１件、エアコン１件、
電気こんろ１件、テレビ（ブラウン管型）１件、電子レンジ１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　４件
（うち書棚１件、水槽ヒーター用サーモスタット１件、水槽用照明器具１件、
除湿乾燥機１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項
(1)ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した自転車用幼児座席
（管理番号A201000188）（経済産業省と同時公表）
①事故事象及び再発防止策について
ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した自転車用幼児座席で、自転車の販売店にて当該製品を取付けた際に、足乗せ部を取扱説明書と違った組付け方をして、製品本

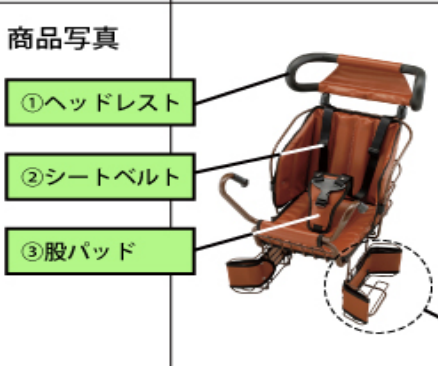
体に十分に固定されていなかったことから、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の支柱が破損して、幼児の足が走行中の自転車の車輪に巻き込まれる重大製品事故（重傷）が平成２２年３月３１日に発生しました。

同社は、このような組み付け間違いを防止するため、既に販売店に対しての注意喚起と製品への注意喚起説明書の同梱を行うと共に、後継品については誤った組み付けができないように製品の改良を実施していますが、現在も既販品において足乗せ部を誤った組付けの状態で使用されている製品があると考えられることから、同様の事故の再発防止のため、対象製品について無償点検・修理（足乗せ部の組み付け方の点検・修理）を行うこととしました。

②対象製品

製 品 名：自転車用後席幼児座席（リヤチャイルドシート）

対象機種等

商品名	NEW ロイヤル チャイルドシート	ロイヤル チャイルドシート STD	NEW デラックス チャイルドシート
モデル名	RCSNRX. A	RCS-SRT	RCS-MH. A
商品写真			
※識別ポイント ①ヘッドレスト形状 ②シートベルト形状 ③股パッドの有無	①楕円形（左右一体式） ②Y 型シートベルト ③股パッドあり	①無し ②T 型シートベルト ③股パッドあり	①長方形 ②T 型シートベルト ③股パッドあり
販売期間	2007 年 11 月～ 2010 年 5 月 28 日	2008 年 5 月～ 2010 年 6 月 30 日	2008 年 3 月～ 2010 年 6 月 30 日
対象台数	88,765 個	1,845 個	13,582 個
合計	104,192 個		

商品名・モデル名は、商品本体には表示されておりません。

いずれのモデルも、背面に下記の表示があります。

BRIDGESTONE

③事業者の対応

無償点検・修理を行います。

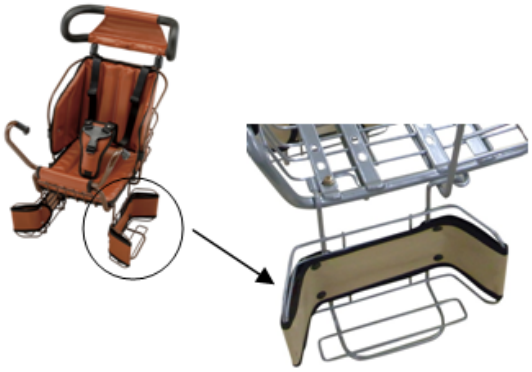
（1）点検内容

・「足乗せ部」が正しく取付けられているか点検する。

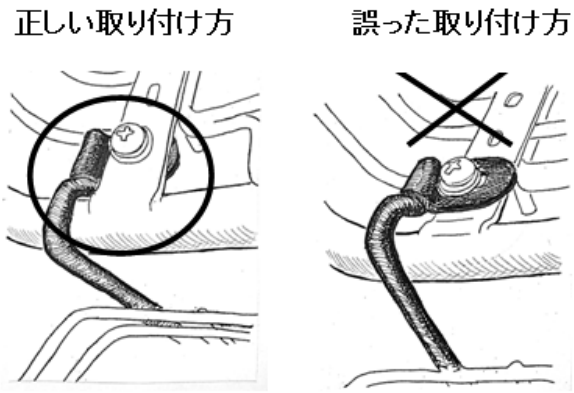
・「足乗せ部」に傷、変形等がないか点検する。

（2）修理内容
・「足乗せ部」が誤った取付けの場合は、正常な取付け方法に組み直す。
・傷、変形等があれば「足乗せ部」を新品に交換する。

「足乗せ部」



「足乗せ部」の取付け方



④事業者の告知
プレスリリース：７月９日（金）
事業者ホームページへの情報の掲載：７月９日（金）
新聞社告：７月１０日（土）

⑤消費者への注意喚起
上記の対象製品をお使いの方は、速やかに当該製品を販売店にお持ち込みいただき、点検・修理を受けてください。

（ブリヂストンサイクル株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－７２－１９１１（７月９日　お客様相談室）
０１２０－２２－０３５５
（７月１０日以降　リヤチャイルドシート無償点検・修理お客様コールセンター）
受　付　時　間：９時～１７時
（７月中は日、祝日を除く（但し１１日（日）は受付）、
８月以降は土、日、祝日と夏期休暇１３日～２２日を除く）
ホームページ：http://www.bscycle.co.jp/company/info20100709.html

(2)東芝キヤリア株式会社が製造したエアコン（管理番号A201000282）
①事故事象及び再発防止策について
東芝キヤリア株式会社が製造したエアコンを使用中、当該製品から発煙する火災が発生しました。
当該製品は、エアコン室内機のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質又は、室内機内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、室内機の発煙・発火に至るおそれがあるとして、同社が事故の再発防止を図るため、平成１６年８月２０日に新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告（電車内）等の注意喚起を累次行い、対象製品の無償改修（水分等の浸入を遮断するカバーの取付け等）を実施しています。

②対象製品等：機種・型式名、製造期間及び改修対象台数

機種・型式名	製造期間	改修対象台数
RAS- 225LDR、255LDR、285LDR、 325LDR、406LDR、506LDR 255LDR-D、285LDR-D、 406LDR-D、255LDR-G、 285LDR-G、2559SDR、 2859SDR、4069SDR、 V285DR	1998年9月～2000年6月 （RAS-×××LDRシリーズ）	218,626
RAS- 225YDR、255YDR、285YDR、 325YDR、405YDR、406YDR、 506YDR、255YDR-D、 285YDR-D、406YDR-D V285DR3、2833D-I	1999年9月～2001年3月 （RAS-×××YDRシリーズ）	287,560
HAS- M221FDR1、M281FDR1 RAK- 285DR3、405DR3 RAG- 283E、323KE、403KEJ （東京ガス(株)ブランド） TS- B2842U-S,(GY)、 B3242U-S,(GY) B4052U-S （大阪ガス(株)ブランド） 144-0014、144-0015 144-0016、144-0017 144-0019 （東邦ガス(株)ブランド） THCI-4932RC SIK- J500AX、J630AX、 P500HX、P630HX	1999年11月～2002年1月	20,259
合　計		526,445

改修対象台数　　５２６，４４５台
改修率　　７２．２％（平成２２年５月３１日現在）

対象製品の確認方法：対象製品の型名は、製品に向かって左側面の銘板、又は製品に向かって左下面の銘板に記載されております。

製造番号の確認方法：銘板の右下隅に下記8桁の番号が印刷されています。

③消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者が行う無償改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

（東芝キヤリア株式会社の問い合わせ先）

フリーダイヤル：０１２０－４４４－８９９
ＦＡＸ番号：０１２０－４４５－１７５
受付時間：９時～１８時（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.toshiba-carrier.co.jp/company/oshirase/aircon.htm

⑶富士工業株式会社が製造した電気こんろ（一口こんろ）（管理番号A201000283）
①事故事象及び再発防止策について
富士工業株式会社が製造した電気こんろにおいて、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生しました。
小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修（つまみの周囲にカバーを取付ける）を行っています。
さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、平成１９年６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、１００%改修を目指した抜本的対策を、平成１９年７月３日及び同月３１日に公表し、改修を進めています。
「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成１９年８月１日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。
なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信を頂けず改修が出来なかったケースでも火災事故が発生しております。

※一口電気こんろ
改修対象台数　５３０，４０１台（全社合計）
改修率　９４．５%（平成２２年６月３０日現在）

※上面操作一口電気こんろ
改修対象台数　６０，９６９台（全社合計）
改修率　７０．２%（平成２２年６月３０日現在）

※複数口電気こんろ
改修対象台数　１４７，７００台（全社合計）
改修率　６７．２%（平成２２年６月３０日現在）

②消費者への注意喚起
当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。
消費者の皆様におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先等に速やかにご連絡ください。
消費者の皆様並びに当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修にご協力くださいますようお願いし

ます。

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－３５５－９１５
電　話　番　号：０３－３５５６－５９１５
受　付　時　間：土・日・祝日及び８／１２～１５、１２／２９～１／４を除く
ホームページ：http://www.denki-konro.jp/

(4)株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売していた電子レンジ
（管理番号A201000287）
①事故事象及び再発防止策について
株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売していた電子レンジにおいて、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークし、スイッチ部より発煙・出火する火災が発生しました。
販売事業者である岩谷産業株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成１５年９月２日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビＣＭ放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修（スイッチ部の交換）を呼びかけています。

②対象製品等：機種・型式名、製造番号及び改修対象台数

機種・型式	製造番号	改修対象台数
ＩＭ－５７４	７０３０１ ～ ９０２２０	３０，５９０
ＩＭ－５７４Ｓ	８０１１０ ～ ９０１１７	６，０１７
ＩＭ－５７５	８０９０３ ～ ０１０１５	４８，２２４
ＩＭ－５７５Ｓ	９０２０７ ～ ００３２５	２，８２０
合　計		８７，６５１

改修対象台数　　８７，６５１台（平成９年～平成１２年に輸入）
改修率　　１２．４％（平成２２年６月３０日現在）

対象製品の確認方法

③消費者への注意喚起
　対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

（岩谷産業株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－００－９９３０
受　付　時　間：９時～１７時（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.iwatani.co.jp/jpn/info/info080414_3.html

（本発表資料の問い合わせ先）
消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）
　　担当：中嶋、服部、榎本　　電話：03-3507-9204（直通）

（ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した自転車用幼児座席の発表資料に関する問い合わせ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
　　担当：宮下、中村、野中　　電話：03-3501-1707（直通）

（東芝キヤリア株式会社が製造したエアコンの発表資料に関する問い合わせ先）
（富士工業株式会社が製造した電気こんろ（一口こんろ）の発表資料に関する問い合わせ先）
（株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売していた電子レンジの発表資料に関する問い合わせ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
　　担当：宮下、吉津、山﨑　　電話：03-3501-1707（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

該当案件無し

2．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800163	平成20年4月25日	平成20年5月16日	凍結防止用ヒーター	RHR型	山清電気株式会社	火災	石油給湯機の給水配管に設置した当該製品から出火する火災が発生した。 事故の原因は、当該製品及び当該製品のサーモスタット（温度検知調節器）が適切に施工されていなかったため、サーモスタット外郭が長期使用（約15年）によって劣化し、内部に水分が浸入することによって接点が溶着し、ヒーターが連続通電状態となり、発火したものと考えられる。	岐阜県	平成20年5月23日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省にて公表していたもの
A201000188	平成22年3月31日	平成22年6月1日	自転車用幼児座席	RCSNRX.A	ブリヂストンサイクル株式会社 （輸入事業者）	重傷1名	幼児を当該製品に乗せて自転車で走行中、足乗せが折れ、幼児が右足を車輪にまき込まれて負傷した。 事故原因は、自転車の販売店にて当該製品を取付けた際に、足乗せ部を説明書と違った組付け方をして、製品本体に十分に固定されていなかったことから、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の支柱が破損したものと考えられる。 事業者は取扱説明書への記載の配慮が十分ではなかったとして、販売店に注意喚起を行うとともに、組付け方法の説明書を追加して同梱する対応を実施済み。	東京都	平成22年6月4日に製品起因か否かが特定できていない事故として消費者庁が公表していたもの 平成22年7月9日からリコール実施
A201000282	平成22年6月25日	平成22年7月5日	エアコン	RAS-406LDR	東芝キヤリア株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品右側から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。 事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙に至ったものと考えられる。	東京都	製造から10年以上経過した製品 平成16年8月19日からリコール実施

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000283	平成22年1月25日	平成22年7月5日	電気こんろ	FH-31B（当該製品を組み込んだキッチンのメーカー及び型式については不明）	富士工業株式会社	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上部に置かれていた可燃物が焼損したものと考えられる。	兵庫県	平成19年7月3日からリコール実施
A201000286	平成22年6月28日	平成22年7月7日	テレビ（ブラウン管型）	AV-E21S	日本ビクター株式会社	火災	当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損し、周辺が汚損した。現在、原因を調査中。	岡山県	製造から20年以上経過した製品 平成22年7月7日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000287	平成22年6月中旬	平成22年7月7日	電子レンジ	IM-575（岩谷産業株式会社ブランド）	株式会社千石（岩谷産業株式会社ブランド） （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。 事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークし、発火に至ったと考えられる。	静岡県	平成15年9月2日からリコール実施

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000280	平成22年6月22日	平成22年7月5日	書棚	重傷1名	当該製品の落下した下部棚板を修理中、上部棚板が落下し、負傷した。現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201000281	平成22年6月3日	平成22年7月5日	水槽ヒーター用サーモスタット	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	A201000284と同一事故
A201000284	平成22年6月3日	平成22年7月5日	水槽用照明器具	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	A201000281と同一事故
A201000285	平成22年6月27日	平成22年7月6日	除湿乾燥機	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。出火元も含め、現在、原因を調査中。	徳島県	

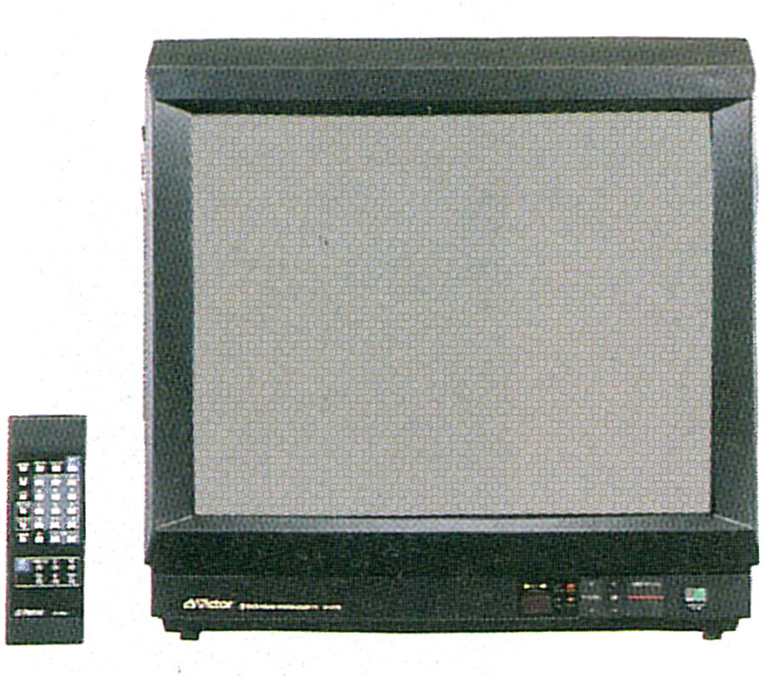
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

自転車用幼児座席（管理番号：A201000188）

エアコン（管理番号：A201000282）

テレビ（ブラウン管型）（管理番号：A201000286）



電子レンジ（管理番号：A201000287）

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。

一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業製

ブランド表示はHITACHIまたは、sunwave

一口こんろ（上面操作）

複数口こんろ（前面操作のみ）

対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例

周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（現社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	BHP-111、BHP-121
	パナソニック（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック（旧社名　株式会社日立ハウステック）	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B（品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。）
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200（※3）、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット（冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります）に組み込まれています　※2.据置き型・ビルトイン型があります　※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】

クリナップ株式会社、　三協立山アルミ株式会社、　タカラスタンダード株式会社、　パナソニック電工株式会社、　株式会社ミカド

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを**無償で改修**いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社
0120-126-174 http://cleanup.jp/

サンウエーブ工業株式会社
0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/

三協立山アルミ株式会社
0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/

タカラスタンダード株式会社
0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/

東芝ホームアプライアンス株式会社
0120-668-401（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社） http://www.toshiba.co.jp/tha/

株式会社ハウステック
0120-524-852（旧社名　株式会社日立ハウステック） http://www.housetec.co.jp/

パナソニック株式会社
0120-391-391（旧社名　松下電器産業株式会社） http://panasonic.co.jp/

パナソニック電工株式会社
0120-116-484（旧社名　松下電工株式会社） http://panasonic-denko.co.jp/

日立アプライアンス株式会社
0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/

富士工業株式会社
0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/

株式会社ミカド
0120-358-186 http://www.micado.co.jp/

三菱電機株式会社
0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00 （土、日、祝日を除く）

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会　**0120-355-915**　メールアドレス　dkk.jimu@denki-konro.jp

http://www.denki-konro.jp/